

表 1411 使用透析液の種類 治療方法(新分類)別 (腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	1.5%液 のみ (イコデキストリン なし)	1.5%液と 2.5%液の 併用 (イコデキストリン なし)	2.5%液 のみ (イコデキストリン なし)	4.25%液 のみ (イコデキストリン なし)	イコデキストリン 単独 (ブドウ糖 使用なし)	1.5%液+ イコデキストリン	1.5%液+ 2.5%液+ イコデキストリン	2.5%液+ イコデキストリン	4.25%液+ イコデキストリン	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	1,149 (41.1)	260 (9.3)	62 (2.2)	1 (0.0)	44 (1.6)	788 (28.2)	273 (9.8)	216 (7.7)		2,793 (100.0)	11	1,332	4,136
腹膜透析 (APD) (%)	728 (48.5)	161 (10.7)	46 (3.1)	3 (0.2)	9 (0.6)	337 (22.5)	112 (7.5)	97 (6.5)	7 (0.5)	1,500 (100.0)	2	616	2,118
腹膜透析 (CCPD) (%)	140 (29.0)	51 (10.6)	10 (2.1)	1 (0.2)	4 (0.8)	153 (31.7)	72 (14.9)	52 (10.8)		483 (100.0)		194	677
合計 (%)	2,017 (42.2)	472 (9.9)	118 (2.5)	5 (0.1)	57 (1.2)	1,278 (26.8)	457 (9.6)	365 (7.6)	7 (0.1)	4,776 (100.0)	13	2,142	6,931
記載なし (%)													
総計 (%)	2,017 (42.2)	472 (9.9)	118 (2.5)	5 (0.1)	57 (1.2)	1,278 (26.8)	457 (9.6)	365 (7.6)	7 (0.1)	4,776 (100.0)	13	2,142	6,931

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

#DD5220##

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2016年調査